



台東区教育委員会 教育目標

- 互いの人格や多様性を尊重し、思いやりの心と規範意識をもつ人
- 個性や豊かな創造力、健やかな体を持ち、自ら学び、考え、行動する人
- 台東区の歴史・文化に誇りをもち、地域社会を愛し、発展に貢献できる人

学校教育目標

- 高い知性と感性に富んだ実践力のある人間を育てる。
 - 心身ともに健康で、思いやりのある人間を育てる。
- <校訓> 「仁」「義」「礼」「智」「信」

スローガン 夢を叶える浅草中学校

地域社会を愛し、歴史や文化に誇りをもち、まちで学び、まちで育つ。

重点目標 生徒の自己肯定感を高める

「学力向上」「行事、生徒会活動、ボランティア活動」「部活動」を3つの柱として、良いことは躊躇せずに行ってみる「実践力」、そして最後までやり遂げる「突破力」を育成する。

<目標達成に向けての取組>

「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成を基盤として、以下の基本方針(校訓)により教育目標の達成を目指します。

仁

- 教育活動全体を通して行う道徳教育の充実を図るとともに、道徳授業の指導方法を工夫します。
- 人権尊重の精神に基づき生徒の人権感覚を高めます。
 - 奉仕の精神や地域に貢献する態度を育成します。ボランティア活動を実践します。
 - 他者を理解し共に生きようとする態度を育成します。
 - 幼稚園や保育所での幼児とのふれあう体験をとおして異年齢との関り方を育成します。

義

- 基本的な生活習慣の確立を図り、忍耐強く努力する態度を育成するとともに、達成感を味わわせることで自己肯定感を涵養していきます。
- 「時を守る」「場を清める」「礼を正す」を三原則とし、基本的な生活習慣を確立します。
 - ノーチャイムを実践し、「時を守る」意識の向上を図ります。
 - 規範意識と思いやりのある言動を身に付けさせます。
 - 生徒の自発的な取組で場に応じた適切な行動がとれるようにします。

特別支援教育の充実

- 特別支援コーディネーターを各学年に配置し、特別教育支援委員会を充実させます。
- 生徒の学習上または生活上の困難さを克服できるよう、生徒の状態等に応じた指導を充実させます。
- 保護者との共通理解の下、適切な支援の充実を図ります。個別指導計画の作成と活用をします。
- 通常学級と特別支援学級の生徒が互いによりよい関係を築くことができる機会を設定し、人権意識の醸成や自己肯定感を育成します。
- 特別支援教室と在籍学級との連携を強化します。

- 「仁」思いやりの心をもとう。
- 「義」規律正しい生活をしよう。
- 「礼」礼儀正しくしよう。
- 「智」学力を身につけよう。
- 「信」互いに信頼し合い、仲良くしよう。

めざす生徒像

- ～知・徳・体の調和のとれた生徒の育成を目指して～
- 自他の生命及び人権を尊重する生徒
 - 心身が健康で、常に自己実現を目指す生徒
 - 基本的な生活習慣を身に付け、規範意識の高い生徒
 - 確かな学力を身に付け、主体的に学び続ける生徒
 - 仲間・地域を大切に、地域への参画意識が高い生徒

めざす学校像

- ～一人一人が居場所を感じ、輝くことのできる学校を目指して～
- 活気あふれる安全・安心・清潔な学校
 - 生徒が自己肯定感を高めることができる学校
 - 保護者、地域社会、関係機関と心を一つにして、組織的にすべての教育活動に取り組む学校

礼

- 地域を大切に、地域の特色を踏まえ、おもてなしのできる生徒、他者を理解し共に生きようとする生徒の育成を図ります。
- 「浅中しぐさ」の実践を関連付けて、豊かな心の涵養に努めます。毎月「今月の浅中しぐさ」として重点的に啓発します。
 - 「礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること」を重点として生徒の道徳的な判断力、心情、実践意欲を高めます。

智

- 個別最適な学び、協働的な学びの実現に向けて、ICTを効果的に活用した授業づくりに努めます。
- 授業改善に努め、個別最適な学びを支える協働学習を実践します。
 - 校内研究やOJTを通じて確かな学力を身に付けさせる授業のあり方を追求します。
 - ICTを効果的に活用し、新しい学びを創造します。「浅中4ステップ」を実践します。
 - 学習習慣を確立させます。生徒の学習改善につながるように評価を工夫します。
 - 職業観や進路についての意識を高めます。

信

- よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し新しい時代に求められる資質・能力を生徒たちに育みます。
- 心身が健康で、自己実現を目指す生徒の育成を目指します。
 - 生徒の活躍する場面を多く設定し達成感を味わわせます。
 - 行事や部活動をとおして、忍耐強く努力する態度を育成します。
 - いじめに関する授業等を通じて、思いやりや規範意識を向上させます。
- 日常生活の見守り、生活日誌の点検、いじめアンケートの実施、スクールカウンセラー連携を実践します。

家庭・地域社会との連携・協働

- ボランティア活動への参加(大江戸蔵前清掃隊、青少年ボランティア等)
- 浅中ファミリー(幼稚園、保育園、小学校)との連携
- ホームページ、学校だより、校外掲示板の一層の充実
- 地域学習の実践
- 都立蔵前工科高校との連携